

第1号様式の3(第7条の5関係)

深夜勤務(超過勤務)制限請求書			
(所属長) 様		年 月 日	
		職 氏 名	
下記のとおり養育(介護)のため深夜勤務(超過勤務)の制限を請求します。			
1 請求に係る制限の区分	目 的	1 養育 2 介護	
	勤 務	1 深夜勤務 (職員の勤務時間、休暇等に関する条例(以下「条例」という。)第8条の5第1項) 2 3歳未満の子又は要介護者に係る超過勤務 (条例第8条の5第2項) 3 小学校就学の始期に達するまでの子又は要介護者に係る超過勤務 (条例第8条の5第3項)	
2 請求に係る子又は要介護者	氏 名(続柄等)	()	
	生 年 月 日		
	養子縁組の効力が生じた日		
3 職員の配偶者で請求に係る子の親である者の有無	1 有 2 無		
4 要介護者の状態及び具体的な介護の内容			
5 請 求 の 期 間	深夜勤務の制限	年 月 日から 年 月 日まで	毎 日 その他()
	超過勤務の制限	年 月 日から 1年・1年に満たない期間(月)	
備 考			

備考

- 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。
- 1及び3の欄については、該当するものを○で囲むこと。
- 「続柄等」欄には、請求に係る子又は要介護者の請求者との続柄等(請求に係る子が条例第8条の4第1項に規定する特別養子縁組の成立前の監護対象者等に該当する場合にあっては、その事実)を記入すること。
- 「生年月日」欄は、子を養育するための請求の場合のみ記入すること。なお、請求に係る子が請求の際に出生していない場合には、「生年月日」欄に出産予定日を記入すること。
- 「養子縁組の効力が生じた日」欄は、子を養育するための請求の場合のみ記入すること。
- 「職員の配偶者で請求に係る子の親である者の有無」欄は、子を養育するための請求の場合のみ記入すること。
- 「要介護者の状態及び具体的な介護の内容」欄は、要介護者を介護するための請求の場合のみ記入すること。
- 子を養育するために深夜勤務又は3歳未満の子に係る超過勤務の制限を請求する場合には、当該請求に係る子がそれぞれ満6歳又は満3歳に達する日以後の最初の3月31日以前の日を当該制限の終了の日として請求すること。